

出展企業

提 案 名	核酸 (DNA・RNA) 同時分解可能な革新的気相滅菌システム	業界初! 世界-!の 革新的滅菌技術
企 業 名	株式会社シーライブ	〒792-0060 愛媛県新居浜市大生院 2151-10 URL : http://www.sealive.co.jp/
連 絡 先	部署名 : ライフサイエンス事業部 担当名 : 鈴木康司	TEL : 0897-66-1085 E-mail : suzuki@sealive.co.jp
会 社 概 要	設 立 : 平成 7 年 2 月 代表者 : 鈴木 康司 資本金 : 20,000 千円 従業員 : 4 名 事業内容 : 電子回路基板、システムの開発、製造、販売	
提 案 内 容	<p>◆適用可能分野 環境浄化、滅菌、BIO、危機管理、畜産、医療、先端医療（細胞治療、遺伝子治療、再生医療）、食品（酵母等の切替）、理化学、運輸倉庫、航空宇宙、防衛、消防等</p> <p>◆開発レベル ■製品化段階</p> <p>◆特許有無（ <input checked="" type="radio"/> 有 、 無 ）</p> <p>◆概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>2017 年 10 月の第 18 回世界滅菌会議(ドイツ)ポスターアワード第 1 位受賞 滅菌ガス発生技術（バイオベクター）を開発し、商品化の手前 レンタル、リースによる提供を構想 事業化当初より社会実装へ向けてのパートナー企業を探索している。</p> </div> <p>製品特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気相式の滅菌システムで、EOG 滅菌や高圧蒸気滅菌等の従来法の代替技術となる。 →米国 FDA は、EOG 滅菌は癌のリスクがあるため限りなく零にすると表明。 ・従来法では、湿気や熱に敏感な重要なアイテムや電子デバイスは滅菌不可であった。 →滅菌対象物を限定することなく装置丸ごと滅菌可能。 ・核酸 (DNA・RNA) を 99.99%以上分解可能な革新的滅菌技術（従来法では困難） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>ターゲット市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ分野の核酸飛散や、核酸の混入、或は、遺伝子製剤製造現場等における製品切替時のウイルスのゼロリセット等の課題を克服できることから、医療分野以外の燻蒸市場、理化学市場や、畜産、危機管理分野等の適用を先行して実用化する。 ・米国での使用規制により、国内での EOG 滅菌の使用に関する規制も当然加速すると思われ、当社技術を EOG 滅菌代替技術として FDA に提案し将来医療分野へ進出する。 <p>◆技術新規性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界特許 8 カ国取得済 ・病原体、核酸、LPS を同時に分解できる唯一の革新的滅菌システムである <p>◆コスト優位性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滅菌スケールメリットが拡大し、ランニングコストEOGの1/10を実現 	
希 望 提 携 内 容	事業モデルとしてリース、レンタル会社との連携の可能性を探索したい	
キ ー ワ ー ド	滅菌、殺菌、消毒、核酸 (DNA・RNA)、LPS、FDA、EPA、CDC、バリデーション、医療介護、先端医療、製薬、創薬、ウイルスクリアランス。バイオハザード、無根管理	